

各位

会 社 名 株式会社リンガーハット 代表者名 代表取締役社長兼CEO 佐々野諸延 (コード:8200、東証プライム、福証) 問合せ先 執行役員 経理担当 峰松浩一 (TEL. 03-5745-8611)

2026 年2月期第2四半期(中間期)連結業績予想と実績との差異及び 通期連結業績予想の修正並びに剰余金の配当(増配)に関するお知らせ

2025 年4月 11 日に公表いたしました 2026 年2月期第2四半期(中間期)連結業績予想と、本日公表の実績との差異につきまして、下記の通りお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、同じく2025年4月11日に公表いたしました2026年2月期通期連結業績予想及び2026年2月期の第2四半期末配当金を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2026年2月期第2四半期(中間期)連結業績予想と実績との差異(2025年3月1日~2025年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
	21,950	400	350	220	8.49
今回実績(B)	22,399	790	844	511	19.72
増減額(B-A)	449	390	494	291	_
増減率(%)	2.0	97.6	141.2	132.3	_
(ご参考)前期実績 (2025 年2月期第2四半期)	21,236	704	595	326	12.62

2. 2026年2月期通期連結業績予想数値の修正(2025年3月1日~2026年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
	45,500	1,700	1,600	1,000	38.59
今回修正予想(B)	45,749	1,990	1,994	1,231	47.51
増減額(B-A)	249	290	394	231	_
増減率(%)	0.5	17.1	24.6	23.1	_
(ご参考)前期実績 (2025 年2月期)	43,794	1,694	1,582	968	37.38

(1) 差異及び修正の理由

2026 年2月期第2四半期(中間期)連結累計期間の連結業績につきましては、円安や物価高の影響が継続しているものの、記録的猛暑の影響により「涼を求める」外食動機が増え飲食業には特需が生じ、上向き傾向が続きました。また、ショッピングセンターなど商業施設への集客も増加したことで売上高及び客数が想定以上に推移した結果、売上高や営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益が前回発表予想を上回る実績値となりました。

通期連結業績予想につきましては、当中間連結会計期間における業績に加え、売上高、客数ともに 好調に推移していることから、売上高、利益ともに前回発表予想を上回る見込みとなったため、修正いた しました。

※本資料に記載されている業績予想は、本資料の公表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

3. 剰余金の配当(増配)について

(1)中間配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想	前期実績
	決 定 額	(2025年4月11日公表)	(2025年2月期)
基 準 日	2025年8月31日	同左	2024年8月31日
1株当たり配当金	6円00銭	5円00銭	5円00銭
配当金総額	156 百万円	_	130 百万円
効力発生日	2025年11月12日	_	2024年11月12日
配当原資	利益剰余金	_	利益剰余金

(2)理由

当社は、効率的な経営体制の整備と積極的な店舗展開により継続的かつ強固な収益基盤を確立することで、株主の皆さまへ安定した利益還元を行うことと企業の成長を最優先として経営にあたっており、中間と期末の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としております。

この方針に基づき、堅調な業績推移を踏まえ、第2四半期(中間期)の業績及び今後の業績見通しを検討した結果、中間配当につきましては、前回予想の1株当たり5円から1円増額の6円といたします。なお、2026年2月期の期末配当については、1株当たり7円での実施を予定しております。

(ご参考) 期末配当予想の内容

	1株当たりの配当金			
基 準 日	第2四半期末	期末	合計	
配当予想		7円00銭	13円00銭	
当期実績	6円00銭			
前期実績 (2025 年 2 月期)	5円00銭	7円00銭	12円00銭	